硝子体手術を受けられる方へ

月日（日時）	／		／
経過（病日等）	入院日、手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後１日目以降
達成目標	・手術に対する不安を少なくし、手術に臨むことができるようにしましょう。 ・手術後の眼の痛み、苦痛をできるだけ少なくし、安静に過ごしましょう。 ・打撲や転倒に注意して安全に過ごせるようにしましょう。		・点眼薬、内服薬の自己管理ができ、退院に向けた準備ができるようにしましょう。
点滴	・抗生剤の点滴がある場合があります。看護師から説明いたします。		・場合によって点滴があります。
薬	・現在内服中の薬について □普段通りにお飲みください □中止の薬があります（　　） ・ベガモックスは手術直前まで継続してください。	・夕食後から抗生剤・整腸剤の内服薬が開始します。 ・痛みが強い時には痛み止めをお渡しします。	・３日間抗生物質、整腸剤の内服が続きます。 ・診察後から、手術後の点眼薬（ベガモックス、リンデロン）を開始します。 ・手術の方法によっては点眼薬が追加されることがあります。
検査	・眼科外来で検査がある場合があります。 □患者様によって血糖測定があります。	□患者様によって血糖測定があります。	・診察があります（３Ｆ眼科外来） 手術２日目からは診察前に散瞳をします。 □患者様によって血糖測定があります。
処置	・点眼表に沿って手術前の散瞳の点眼薬を開始します。 （ミドリンＰ・ネオシネジン）		
活動 安静度	・準備に呼ばれたら手術衣に着替えます。 ・車いすで手術室へ行きます。（　　：　　）予定	・手術後２時間は安静にしましょう。 ・手術の方法によってうつ伏せで過ごす必要があります。 ・当日は病棟内は動くことができます。	・うつ伏せの指示がある場合は、食事、排泄以外は出来るだけうつ伏せの姿勢を継続させます。
食事	・病状にあった食事を提供いたします。 ・食事療法をされている方、アレルギーがある方はお知らせください。 □昼食は通常通り召し上がれます。	□昼食は帰室後に提供いたします。（局所麻酔の場合.）	
清潔	・手術前にしっかり顔を洗いましょう。	・手術後、当日はシャワー浴、洗顔はできません。 ・顔を拭くためのタオルをお持ちします。	・シャワー浴の許可は手術の方法で違います。医師、看護師に確認してください。 ・顔を拭くためのタオルをお持ちします。洗顔は医師より許可があるまでできません。
排泄	・手術の準備に呼ばれたらトイレを済ませてください。	・最初のトイレ歩行時はナースコールでお知らせください。	
患者様への説明 生活指導	・入院生活について説明いたします。 ・手首にネームバンドをつけます。 ・手のマニキュアは落としてください。　・手術同意書を確認します。 ・手首にネームバンドがついているか確認してください。 ・手術室へ出発するときは、時計、眼鏡、義歯、湿布、指輪、ヘアピン、術眼側の補聴器を外します。	・翌朝の診察までガーゼ・眼帯はそのままにし、万が一外れてしまった時は、看護師にお知らせください。 ・眼の痛みや頭痛、違和感などがある場合はお知らせください。	・退院日は術後の経過で変動いたします。診察時に医師から説明があります。 ・退院が決まりましたら、退院後の生活についての注意点を別紙で説明いたします。

※治療・経過については、現時点で考えられるものであり、今後検査・治療経過によって変更になる場合があります。

※入院期間については現時点で予測される期間です。

日本赤十字社医療センター
Japanese Red Cross Medical Center